

母校と卒業生同士をつなぐ

校友タイムス

Koyu Times
vol.444

今こそ校友力結集の時

学生・生徒の未来のために!!

このたびの役員改選により学園校友会理事会の承認を得て、引き続き会長職を拝命いたしました。この8年間、大きな問題もなく無事に任務を遂行できましたのも、校友の皆様方の温かいご支援・ご協力のお陰とあらためて厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスでお亡くなりになられた方々や、罹患された方々、加えて九州や中部地方などで大きな被害をもたらした豪雨で犠牲になられた方々、被害に遭われた方々へ心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。皆様ご承知のとおり今回のウイルス感染拡大を受け、今年4月には全国を対象として緊急事態宣言が発出されました。これにより社会活動は大きく制限され、今も影響を受けられている校友の皆様も多くおられることと存じます。学園校友会でも予定されていた地域・職域支部での活動のほぼ全てが中止か延期となったほか、各学校別校友会においては、諸会議をはじめ計画されていた事業が開催できない事態となりました。このため、今回の校友タイムスも大幅にページ数を削

減して発行することいたしました。学園では、設置各学校の学生・生徒へ緊急学修支援金が交付されたほか、新たに「コロナ対策学生・生徒支援募金」が創設されました。本会としてもなすべき対策の項目、対象、実施する内容、時期、予算等の各種検討を早期に進め、方向性を見出し順次お知らせいたします。当面は今年度の各行事等の中止により生じた余剰金を、直接学生・生徒へ支援・活用できる検討を進めてまいります。今回、同募金の趣意書が同封されており、将来ある後輩たちを支援するため、校友の皆様におかれましても是非ご協力を賜りますようお願いいたします。

話が変わりますが、このたび4期6年半の長きに亘り学園のトップを務めてこられた久禮理事長が、任期満了に伴い勇退されました。これまで学園校友会をはじめ、各学校別校友会に多大なるご支援をいただきましたことを、ここに厚く感謝申し上げます。第12代理事長には、前大阪工業大学学長の西村泰志理事が就任され、3代続いでのご校友理事長となります。更なる学園の発

展に向け、学園校友会としても寄与してまいりたいです。

最後に、依然として新型コロナウイルスの収束の兆しは見えず、不安を感じる日々を過ごす状況ではありますが、このような苦難の時こそ絆で結ばれた校友の力を結集し、学園校友会の歩みを止めることなく、乗り越えて行きたいと考えております。校友の皆様におかれましては、今後もマスク、手洗い、うがいなど感染予防を心掛けられ、健康を維持くださるようお願いいたします。



会長 内山 喬之
うちやま たかゆき

2020年度 学園校友会会計予算(2020年4月1日~2021年3月31日)

■ 収入の部 (単位:円)			
款	2019年度予算	2020年度予算	予算比較
援助金	53,000,000	53,000,000	0
諸収入	6,290,000	6,290,000	0
繰入金	12,000,000	12,000,000	0
合計	71,290,000	71,290,000	0

■ 支出の部 (単位:円)			
款	2019年度予算	2020年度予算	予算比較
本部費	20,890,000	24,050,000	3,160,000
組織費	10,719,000	11,385,000	666,000
事業費	6,100,000	6,000,000	△ 100,000
広報渉外費	7,382,000	7,485,000	103,000
青年部費	1,810,000	1,500,000	△ 310,000
交付金	12,206,000	12,223,000	17,000
寄付金	10,000	10,000	0
予備費	500,000	500,000	0
諸支出金	11,673,000	8,137,000	△ 3,536,000
合計	71,290,000	71,290,000	0

2019年度 学園校友会会計決算(2019年4月1日~2020年3月31日)

■ 収入の部 (単位:円)			
款	予算	決算	比較
援助金	53,000,000	53,000,000	0
諸収入	6,290,000	8,546,700	2,256,700
繰入金	12,000,000	10,000,000	△ 2,000,000
合計	71,290,000	71,546,700	256,700

■ 支出の部 (単位:円)			
款	予算	決算	比較
本部費	20,890,000	17,531,207	3,358,793
組織費	10,719,000	9,873,894	845,106
事業費	6,100,000	5,488,028	611,972
広報渉外費	7,382,000	7,273,925	108,075
青年部費	1,810,000	1,204,836	605,164
交付金	12,206,000	12,206,000	0
寄付金	10,000	0	10,000
予備費	500,000	0	500,000
諸支出金	11,673,000	17,968,810	△ 6,295,810
合計	71,290,000	71,546,700	△ 256,700

全国支部交歓会のあゆみを振り返る

1967
▼
2019

DATA

これまでの参加者数の推移を見ると、1979年開催の滋賀県大会で初めて3000人を超え、それ以降は大阪での開催を除けば平均して3000〜4000人台で推移しています。過去最多は、2007年に学園校友会創立50周年を記念して大阪で開催した際の740人となります。なお、今ではお馴染みとなっている校友会の歌「さあ、手を振ろう」は、この時初めて披露されました。開催地としては、北は北海道・札幌から南は鹿児島県・指宿まで、実に27道府県に及びます。過去最多は大阪開催の9回、続いて兵庫県の6回、石川県、和歌山県、岡山県、広島県の3回となります。また、交歓会の形式について見ると、当初は温泉地で浴衣姿での座敷宴会が定番でしたが、現在では交通至便なシティホテルでの円卓宴会が主となっています。唯一、テーマパークで開催したのが、2009年の長崎県ハウステンボス。入場ゲート付近に受付を設け、ホテルまで園内をバスで移動するなどスケールの違う大会となり、歴史を刻み自然と共存する街を堪能しました。



会場での参加支部の支部旗掲揚は圧巻

全国支部交歓会は1967年に兵庫県で第1回を開催して以降、2011年の東日本大震災、そして今年新型コロナウイルスに配慮して中止した以外は通算52回の開催を誇り、全国から多くの校友が一堂に会する学園校友会最大の事業となっています。当日は学園より来賓をお招きし、様々なアトラクションでもてなし。そして久しぶりの友人と再会し互いの絆を確かめ合う場として、50年以上の長きにわたり多くの校友に愛され続けている全国支部交歓会。昭和から平成、そして令和へと受け継がれてきた歴史について振り返ります。

HISTORY

全国支部交歓会の起りは、全国各地の支部を訪問して会員との交流を図ることと現地の観光を目的とし、大阪工業大学校友会事業部(当時)が1967年に兵庫県の塩田温泉(姫路支部が幹事)へのバスツアーを企画したことに始まります。5年後の1972年の鳥取県大会からは、より多くの方に参加いただけるよう「校友タイムス」での告知のほか、現在と同様に支部を通じた校友への案内も始まり、回を重ねるごとに参加人数が増えていきました。1976年には、同年3月に竣工



した大阪工業大学本館(現大宮キャンパス7号館)と、前年開学した摂南大学の見学会を兼ねて、初めて母校大阪の地で開かれました。また、この年から総会も同時開催となりましたが、これは当

初から予定されていたものではなく、校友会本部の役員改選のため、総会の開催時期が遅れたことによる偶然から生まれたものでした。本事業は全国の地域支部が持ち回りで幹事を担当し、校友会本部と連携して企画・運営に取り組んできました。また、5年に一度は大阪大会とし、当初は大宮の総合体育館でしたが、2007年からはホテルでの開催となりました。過去には、収容定員の関係で他の支部会員と和室相部屋での宿泊になることもしばしば。宴席も同様に相席になるなど、全国支部交歓会ならではの交流が盛んに行われました。



大阪工業大学学園校友会 創立50周年
平成19年度 全国支部交

2007年
大阪

「さあ、手を振ろう」初披露



2008年
松江

石見神楽

2015年
神戸

シャンソンコンサート





大迫力! ご当地アトラクション

遑れば、全国支部交歓会といえば「ヨイショ!」の掛け声と共に勇ましく鏡開きを行うのが恒例でしたが、おわら踊り(2004年度・黒部)や舞妓さん・芸妓さんの舞(2006年度・京都)、石見神楽(2008年度・松江)、よさこいソーラン(2016年度・高知)、そしてまだ記憶にも新しい御陣乗太鼓(2019年度・金沢)など、ステージ狭しと繰り広げられる大迫力のアトラクションが今やなくてはならないものになっています。2015年度の神戸では、ジャズバンドの生演奏をバックに校友歌手によるシャンソンコンサートが行われ、個性的な演出で好評を博しました。これらの陰にある、幹事支部のみなさんのご尽力も忘れてはいけません。



ご存知ですか ～伝統の熊手～

会場の舞台上には、いつも熊手が飾られているのをご存知でしょうか。毎年、会の最後に幹事支部から会長へ返還され、そして次の年の幹事支部へと引き継がれる、大変重要な役割を果たしています。代々本部役員の間では、幸せを掻き集め



る「伝統の熊手」と呼ばれており、よく見ると、縁起が良いとされる葡萄や、大入袋が付いています。全国支部交歓会に参加された際には、名脇役ともいえる熊手にもぜひ一度注目してみてください。



歴代事業部長に聞く!



特に印象に残っているのは、二度目の九州開催となった1999年の鹿児島県と“第二の故郷”富山県での2004年、それから2005年の愛媛県です。特に指宿温泉で開催した鹿児島県大会は、初めて奥様の同伴を呼び掛け大変好評を得て、その後恒例となりました。事業部長在任期間の参加者が、ほぼ300人以上維持できたことは今も誇りに思っています。(太田 澄)

1975年の有馬・月光園は印象に残る建物でしたが、数年後に火災で全焼し感無量でした。1989年の箱根・小涌園は毎年正月の箱根駅伝を見るたびに懐かしい記憶が蘇ります。別府温泉の七色の亀壺風呂、淡路島・四州園の洞窟風の風呂など温泉地開催での入浴は楽しみの一つでした。

(萩原 健久)

全国支部交歓会開催一覧

回	開催年(年度)	開催地	会場	参加人数(人)
1	1967(昭和42)年	兵庫県	グランド御苑	164
2	1968(昭和43)年	和歌山県	白浜温泉	100
3	1969(昭和44)年	岐阜県	杉山旅館	82
4	1970(昭和45)年	広島県	相生	72
5	1971(昭和46)年	香川県	開拓会館	123
6	1972(昭和47)年	鳥取県	ホテル山朝	295
7	1973(昭和48)年	石川県	雄山閣	137
8	1974(昭和49)年	静岡県	岡本ホテル	178
9	1975(昭和50)年	兵庫県	月光園	286
10	1976(昭和51)年	大阪府	箕面観光ホテル	282
11	1977(昭和52)年	岐阜県	ホテルパークみなと館	262
12	1978(昭和53)年	福井県	清風荘	263
13	1979(昭和54)年	滋賀県	ホテル紅葉	306
14	1980(昭和55)年	岡山県	乃利武	335
15	1981(昭和56)年	和歌山県	北村荘グランドホテル	380
16	1982(昭和57)年	大阪府	ホテル新東洋	350
17	1983(昭和58)年	山口県	ホテルタナカ	378
18	1984(昭和59)年	愛知県	ホテルたつき	270
19	1985(昭和60)年	京都府	天橋立ホテル	353
20	1986(昭和61)年	広島県	宮島グランドホテル	368
21	1987(昭和62)年	大阪府	大宮総合体育館	471
22	1988(昭和63)年	香川県	琴平ロイヤルホテル琴参閣	406
23	1989(平成元)年	神奈川県	箱根小涌園	386
24	1990(平成2)年	兵庫県	宝塚グランドホテル	505
25	1991(平成3)年	大分県	鶴見園グランドホテル	430
26	1992(平成4)年	大阪府	大宮総合体育館	601
27	1993(平成5)年	兵庫県	新神戸オリエンタルホテル	469
28	1994(平成6)年	愛知県	蒲郡ふきぬぎ観光ホテル	279
29	1995(平成7)年	石川県	山下屋	338
30	1996(平成8)年	和歌山県	ホテル古賀の井	343
31	1997(平成9)年	大阪府	大宮総合体育館	523
32	1998(平成10)年	兵庫県	四州園	366
33	1999(平成11)年	鹿児島県	指宿いわさきホテル	472
34	2000(平成12)年	広島県	安芸グランドホテル	426
35	2001(平成13)年	奈良県	三井ガーデンホテル奈良	461
36	2002(平成14)年	大阪府	大宮総合体育館	464
37	2003(平成15)年	静岡県	ニューフジヤホテル	285
38	2004(平成16)年	富山県	宇奈月ニューオータニホテル	315
39	2005(平成17)年	愛媛県	大和屋本店	343
40	2006(平成18)年	京都府	リーガロイヤルホテル京都	519
41	2007(平成19)年	大阪府	ホテルニューオータニ大阪	740
42	2008(平成20)年	島根県	ホテル玉泉	380
43	2009(平成21)年	長崎県	ハウステンボス・ユトレヒト	383
44	2010(平成22)年	三重県	鳥羽シーサイドホテル	420
45	2012(平成24)年	大阪府	リーガロイヤルホテル大阪	649
46	2013(平成25)年	岡山県	岡山国際ホテル	445
47	2014(平成26)年	宮城県	ホテル松島大観荘	328
48	2015(平成27)年	兵庫県	ホテルオークラ神戸	653
49	2016(平成28)年	高知県	三翠園	425
50	2017(平成29)年	大阪府	リーガロイヤルホテル大阪	678
51	2018(平成30)年	北海道	札幌グランドホテル	257
52	2019(令和元)年	石川県	ANAクラウンプラザホテル金沢	360

※2011年は東日本大震災に配慮し中止

> 学園理事長に西村泰志氏を新任

学校法人常翔学園は、任期満了に伴う理事の改選に続き、本年7月20日開催の理事会において、西村泰志理事長を新任しました。
任期は2022年7月19日まで。



にしむら やすし
西村 泰志

1973年大阪工業大学工学部建築学科卒、鹿島建設勤務を経て、1976年同大学院工学研究科建築学専攻修士課程修了。助手、講師、助教授を経て、1999年工学部建築学科教授。八幡工学実験場長、学生部長、工学部長兼工学研究科長などを歴任し、2015年から2期4年学長を務める。博士(工学)京都大学。愛媛県出身。

> 大阪工業大学、常翔学園中学校・高等学校におけるコロナ対策と現状

新型コロナウイルスの感染拡大によって、新年度を迎えた大阪工業大学(以下、工大)では入学宣誓式が中止となり、常翔学園中学校・高等学校(以下、常翔中高)では内容を大幅に変更して入学式を実施しました。政府による緊急事態宣言の発令を受け、4月8日からは学校を閉鎖。これにより授業が開始できない事態となり、課外活動についても全面禁止となりました。このような中、各学校では不要不急の外出を控えるとともに健康に十分留意することを伝え、学生・生徒の安全維持と学びの機会を確保するため、刻々と変化する状況に対応し策を講じました。

工大では、5月7日からオンラインでの授業を開始し、これを実施していくための体制の構築、環境の整備などのほか学修支援を目的とし、物心両面での負担軽減の一助とするため、緊急学修支援金として学生に対して一律5万円の給付を行いました。5月22日に大阪府が緊急事態宣言の区域から解除されたのを受けて閉鎖を解除し、一部施設の使用が可能となりました。また課外活動(登録制のサークルを除く)も学生の安全に配慮しつつ、感染防止策を講じることを条件に段階的に再開しました。現在も実験・実習

など一部の対面授業を除いて引き続きオンラインでの授業を原則としています。

常翔中高では、在宅学習に向けた準備を行い、生徒の自宅へ副教材や課題などを発送したほか、新入生には担任から挨拶の電話を行いました。休校の延期を経て、5月11日より登校日を週1回とし、かつ中学校はクラス別、高校は学年・コース別での分散登校が始まりました。登校しない日には、できる限り学習の遅れが抑えられるよう時間割に則し、全ての授業をオンラインで実施。これに対応できるよう、環境整備や通信費などの一助として、生徒に対して一律3万円の緊急学修支援金を給付しました。6月1日からは、分散・短縮ながら対面での授業を再開し、同月15日からは全員が登校しての通常授業が始まり、クラブ活動も行えるようになりました。

未だ予断を許さない状況で、学生・生徒たちにとってストレスフルな日々が続きますが、学園では一刻も早く事態が収束し、平穏な学校生活が訪れることを強く願うとともに、先例のない窮地を乗り切れるよう一丸となって引き続き取り組んでいきます。

学校別校友会 からのご連絡

新型コロナウイルスに配慮し、2020年度に予定されていた行事に大幅な変更が生じています。各学校別校友会の状況については、以下をご確認ください。冬に向け、感染拡大はまだ予断を許さない状況にありますが、人々の生命や暮らしを守るために働かれている多くの皆様に深く感謝するとともに、今回影響を受けられた皆様の一日も早い回復と、事態の早期収束を心よりお祈り申し上げます。

大阪工業大学 校友会	中止 決定	ホームカミングデー(大宮・枚方とも)、 総会	延期 調整中	なし
常翔学園中学校・ 高等学校校友会	中止 決定	合同クラス同窓会、卒業生交流パーティー、 シニアクラブ日帰りツアー	延期 調整中	総会、はたちの集い
短大大宮会	中止 決定	夏季懇親会、 総会	延期 調整中	冬季懇親会
学院クラブ	中止 決定	総会、研修会(年内開催分)、 秋季懇親会	延期 調整中	研修会(年明け開催分)
高専会	中止 決定	伍年会春季ゴルフコンペ、 秋季研修会	延期 調整中	総会

*記載は8月7日現在の内容となります。最新の情報について、各学校別校友会のホームページ等で必ずご確認ください。

発行所 常翔学園校友会
 発行人 会長 内山 喬之
 事務局 〒535-0003
 大阪市旭区中宮5-16-29 学園・大宮西校地 本部棟2階
 Tel. 06-6955-6662 Fax. 06-6955-1412
 E-mail office@oitaa.com
 URL <https://www.oitaa.com>
 制作・印刷 株式会社ディー・ブリーク

事務局からのメッセージ

今年度の全国支部交歓会は、前号の校友タイムスでもご案内のとおり、広島安芸支部と広島備後支部の協力を得て7月4日に広島市内で開催の予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大に配慮して中止となりました。楽しみにしていた方も多数おられると思いますが、来年7月に今年度と同じ内容にて広島での開催を予定しております。状況が回復し、多くの校友の皆様安心してご参加いただけることを心から願いつつ、開催準備を進めてまいります。開催にかかる詳細につきましては、次号(2021年2月発行予定)でご案内いたします。